

## 開催の主旨

人口減少社会の進行や県民ニーズ・価値観の多様化、地域コミュニティ機能の低下などにより、地域の課題は多岐にわたっています。その解決のためには、NPO、企業、行政、大学、地域住民など多様な主体が、それぞれの強みや特性を生かして協働して取り組むことが重要です。

本セミナーでは、企業とNPOの協働に関する講演と「企業の現場体験活動」の報告を行い、多様な主体が協働して、地域の課題解決に取り組むことを目指します。

## プログラム

13:20	<b>開会</b> ・開会あいさつ ・大分県知事あいさつ
13:35	<b>協働推進宣言</b>
13:50	<b>講演「企業も、NPOも、社会も、元気に！～犠牲的貢献から、楽しみ得もする「協働」へ」</b> 講師：早瀬 昇氏 社会福祉法人 大阪ボランティア協会 理事長
15:10	<b>「R5年度 企業のNPO現場体験活動」報告</b> ● オムロン太陽株式会社(別府市) 体験先 特定非営利活動法人 大学コンソーシアムおおいた(大分市) ● 三和酒類株式会社(宇佐市) 体験先 特定非営利活動法人 AmaRi (宇佐市) ● 一般財団法人 大分県建築住宅センター(大分市) 体験先 特定非営利活動法人 空き家サポートおおいた(大分市)
15:40	<b>講師コメント、報告者(企業・NPO)との意見交換等</b>
16:00	<b>閉会</b>

## 講師紹介



**早瀬 昇氏** Noboru Hayase

社会福祉法人 大阪ボランティア協会 理事長

1955年、大阪府出身。電子工学科専攻だったが、学生時代に各種の市民活動に参加し、78年に大阪ボランティア協会に就職。91年より事務局長。同年、協会内に企業市民活動推進センターを開設し、企業と市民活動の協働関係の構築を進めた。阪神・淡路大震災時には経団連1%クラブ等の応援を受け日本最初の災害ボランティアセンター創設。09年に退職し、2019年から理事長に就任。2012年～18年に日本NPOセンター代表理事(現・顧問)。水瓶座。赤ワイン党。

質問の受付

本日の講演と活動報告へのご質問は、携帯電話・スマートフォン等から二次元コードを読み込んでお寄せください。

- ①右記二次元コードを携帯電話・スマートフォン等で読み込んでください。
- ②講演または活動報告へのご質問を入力して送信してください。



## 「令和5年度 企業のNPO現場体験活動」参加企業・NPO法人の紹介

### オムロン太陽株式会社(別府市) 代表取締役社長 辻 潤一郎

**体験者** 経営企画部ダイバーシティ&インクルージョン推進グループ  
江口 恵美

日本初の身体障がい者の福祉工場として1972年4月に創業、のちにオムロン株式会社(京都府)の特例子会社となりました。オムロン製電子部品の組み立てを主な業務として、障がいのある人とない人が協働する会社として現在に至っています。

その歴史の中では、主に身体障がいのある人が働きやすい現場改善を行い、「バリアフリー」の環境で生産活動を行ってきました。しかし、近年の新たな雇用ニーズに応えるためには、多様な人が活躍できる職場づくりが必要となります。そこで2017年より障がいの特性、さらには障がいの有無に関わらず活躍できる「ユニバーサルデザイン」でのものづくりを開始し、一人ひとりが主役となれる職場づくりへと進化を遂げています。

**体験先** 特定非営利活動法人 大学コンソーシアムおおいた(大分市)  
事務局長代理 太神 みどり

大分県内に在席する海外からの留学生に対して、生活支援、地域交流支援、地域活動支援、就職・起業支援を行っています。留学生数も多く、また多国籍性に富んだ大分県の特徴を活かし、地域活性化につながるよう各種事業に取り組んでいます。



体験内容

留学生と子ども園児との交流に参加  
留学生インターンシップ事業関連

### 三和酒類株式会社(宇佐市) 代表取締役社長 西 和紀

**体験者** サポート本部総務課 竹中 東吾

三和酒類株式会社は、おなじみの麦焼酎「いいちこ」をはじめとして、清酒・ワイン・ブランドー・リキュール・スピリッツなどを幅広く手がける総合醸造企業です。「品質第一」を社の基本理念とし、原料や水を選び抜き、技術のすべてを傾けて、お酒を醸造しています。すべては品質のために。この姿勢は、いままでも、そしてこれからも、決して変わることはありません。

**体験先** 特定非営利活動法人 AmaRi (宇佐市)  
代表理事 衛藤 めぐみ

特定非営利活動法人 AmaRi は、高齢者と子ども達が交流できて食について学ぶことのできる「食育サロン」の運営をはじめ、職員についてのサポート活動や啓発活動、食品開発等の幅広い食育コーディネートを実施し、食育活動を通じて、全ての人々が健康で安心して生活できる地域福祉の推進とともに、地域の活性化と雇用の創出に寄与することを目的に、食育サロン福祉事業などを実施しています。



体験内容

ロングテーブルin両合棚田  
高齢者と子ども達との食育と交流

### 一般財団法人大分県建築住宅センター(大分市) 理事長 高木 謙二

**体験者** 常務理事 樋口 邦彦

指定確認検査機関、登録住宅性能評価機関などとして、建築確認・検査業務、構造計算適合性判定業務、住宅性能評価業務、フラット35適合証明業務、住宅瑕疵担保保険業務、住情報提供業務 等の業務を行っています。

**体験先** 特定非営利活動法人 空き家サポートおおいた(大分市)  
代表理事 山崎 真司

NPO法人空き家サポートおおいたは、個人・企業を問わず、まずは空き家・空き店舗・空きビルにしないための「空き家予防」を第一に掲げ、将来のための備えとしてハード面・ソフト面の両面で様々な問題を各専門家によってワンストップで対応する特定非営利活動法人です。大分県及び市町村窓口と連動して、県下11エリア担当チーム(当正会員)による空き家相談の仕組みをつくり展開しています。

日常的な空き家管理から、新しい価値の創造など、問題を抱える方々が幸せになれるように、また地域の空き家が再生することで少しでも地域コミュニティ活性化の一端を担えるよう、微力ではありますが「NPO法人空き家サポートおおいた」でサポートしてまいります。



体験内容

空き家管理の実施現場  
空き家活用(リフォーム後)の現状確認

## 協働のヒントを探してみませんか？

### おおいたNPO情報バンク「おんぽ」とは

- ①NPOの概要や活動状況
- ②NPOを対象とした助成金、セミナーの情報
- ③NPOが開催するイベント情報

などを一元的に  
集約したサイトです。



<https://www.onpo.jp>

■NPOと他の主体との協働事例なども掲載しています。

「トップページ」から「NPO活動」を選択し開いたページより「協働事例」を選択



LINE、Facebook、X(旧:Twitter)、  
メールマガジン「週イチくん」で、新着情報  
をいち早くお届けいたします。



週刊メルマガ週イチくん



## NPOの活動をYouTubeで発信します！

『オオイタのミライ』巻でよう』と題して、

「NPOを立ち上げたきっかけ」「活動内容」「今後の目標」など、気になることをインタビュー。  
今年度も7団体を紹介します。



## おおいたボランティア・NPOセンターのご案内

NPOの皆さまに次のようなサポートを行っています。ぜひご利用ください。

- ・相談窓口(運営・会計・労務・広報など)
- ・運営アドバイザーの派遣 ・各種講座の開催 など

〈月～金〉9:00～17:00

TEL:097-555-9770

FAX:097-555-9771 E-mail:npoinfo@onpo.jp

大分市大津町2丁目1番41号 大分県総合社会福祉会館2階  
(運営団体:公益財団法人おおいた共創基金)



## 公益財団法人おおいた共創基金(めじろん基金)のご案内



「めじろん基金」は、皆さまからのご寄附により、ボランティア団体やNPO法人などの  
公益活動の支援を行なっています。継続的な支援者としての賛助会員(法人・個人)を  
募集しておりますのでご協力をお願いします。

TEL・FAX:097-556-3116

E-mail:info@mejiron.org

大分市大津町2丁目1番41号 大分県総合社会福祉会館2階



NPO法施行25周年記念

## 企業とNPOの協働推進セミナー2023

# 多様な主体の協働により、 企業も、NPOも、社会も、 元気に！

日時

2023 12月22日 金

場所

J:COM ホルトホール大分 3階大会議室  
オンライン同時配信(Zoom)

主催/大分県、公益財団法人おおいた共創基金、おおいたボランティア・NPOセンター